

成田中

生徒主体で集会企画、運営



これがイチオシ

月に1回トークラジオ

成田中は月に1回、給食の時間に「じょいふるラジオ」を放送しています。生徒会執行部を中心とした楽しさいっぱいのトークラジオです。全校生徒から寄せられたメッセージを雑談まじりに紹介します。エンディングテーマ曲は、生徒が作曲や演奏を担当するなど個性豊かなラジオです。

教室のスピーカーから流れてくる放送をきっかけに、リスナーの皆さんの会話が広がると嬉しいです。放送を楽しみながら「じょいふるな笑い声」があふれる学校を目指します。

学校名 富谷市立成田中学校
所在地 富谷市成田3の34の1
創立 2005年
電話 022(348)3353
校長 小山 直樹
生徒 444人

成田中学校は西に泉ヶ岳を一望できる富谷市成田団地にあり、全校生徒444人が学んでいます。本年度の生徒会スロガンは「風林火山」。「生徒が一丸となり、活気ある学校を目指す」との思いで掲げました。

月に1度の生徒集会は生徒主体で企画、運営をします。新型コロナウイルスの影響で、全校生徒が集まるのが困難なため、Zoom（ズーム）、ビデオ会議システムによる生配信で、「成中生の主張」や「1分間クラス紹介」など多様な企画を行っています。そのうち1月に行われた「N-1グランプリ」を紹介します。学校のエンターティナーを集め、お笑いネタを披露するものです。会場の生徒会室から画面を通して笑顔が広がり、学校全体が温かさに包まれました。

生徒が主体となって考え、計画して実施することとは時間を要しますが、会を終えるといつも大きな達成感が生まれます。こうした生徒主体のさまざまな活動により、成田中はきょうも笑顔と活気に満ちています。



成田中は生徒主体の多様な活動で活気ある学校を目指しています



編集委員 清野裕希乃、大沼昇太郎、榊原伊吹、鎌田遥（3年）五十嵐朱莉、吉田咲慧、菅生拓夢、平井璃空（2年）
指導教員 若山大樹、吉岡伸、荒井啓貴

お笑い生配信也大ウケ

わが校わがまち スクール通信



次回は
気仙沼小（気仙沼市）
八軒中（仙台市）

台風被害乗り越え米作り

地元農家の協力に感謝

丸森小学校では5年生が総合的な学習の時間に米作りを体験しています。地元農家で米作りの先生の小野良則さんから田んぼをお借りします。

私たち6年生は昨年5月に田植え、10月に稲刈りや脱穀などを行いました。田植えや稲刈りは、小野さんやたくさんの方々の協力のおかげで、地域のみなさんのおかげで、大きな収穫がありました。

丸森町は一昨年の台風19号で被害を受け、昨年は田植えができない田んぼも多く見られました。こうした中、みなさんの温かいご協力のもと、田

植えができたことに感謝の気持ちを持ちながら、みんなで作業に取り組みました。

秋の稲刈りは鎌を持って手作業で、脱穀も昔の機械で行いました。小野さんから台風被害の影響も教えていただき、米作りを通して学んだことをグループごとに壁新聞にまとめました。

収穫した米は全校の児童のみんなやお世話になった地域の方々に配り、食べていただきました。これからも丸森町のすばらしさを学び、みんなに伝えていきます。



丸森小では毎年、5年生が米作り学習を行います



編集委員 斎藤妃花、目黒栞南、古川紗希、駒根一規、須口至恩（6年）
指導教員 佐藤由香

丸森小



これがイチオシ

あいさつが響く学校へ

丸森小 旭が岡児童会は毎月15日の朝、校門前であいさつ運動を行っています。計画委員とボランティア委員のみんなで登校する児童に元気にあいさつをしています。

あいさつの合言葉は「相手の目を見て・立ち止まって・元気に」です。元気なあいさつが返ってくると、とてもうれしい気持ちになります。

これからも明るく、さわやかなあいさつが響き合う丸森小を目指し、毎月のあいさつ運動に取り組んでいきたいと思っています。

学校名 丸森町立丸森小学校
所在地 丸森町菱川内39の1
創立 1873年
電話 0224(72)2140
校長 佐藤 芳樹
児童 171人

